



たまご

発行
茅野市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
☎ 73-4431
<http://www.sharara.or.jp/>

2015年3月号

12月2日(火)『いきいきサロンサミット2014』

ココロもカラダもぽっかぽか!



地区ボランティアをはじめとする、約90名の方々が茅野市『いきいきサロンサミット2014』に参加されました。

前半の『おらがサロンの活動自慢』では、ちの地区・豊平地区・米沢地区の皆さんにサロン活動の発表をいただき、他地区の活動の様子に共感し、様々な活動の形を知ることができました。また、後半では、マイム・パフォーマーじゅんじゅんさんによる、パントマイムやダンスの手法を取り入れたワークショップが行われ、今までにない新しい体験の機会となりました。

12月 トクイズ



ようか？ボランティア・市民活動セン
福祉協議会のボランティア市民活動セ
るきっかけとなるよう出題しました。

に関する様々な課題や問題をテー
ること、偏見を無くし正しい理解
に行われている講座の名前は？

ララカレッジ



活動センターに登録している
ープを対象に、赤い羽根共同募
付される助成金の名称は？

アグループ活動助成金

イア
継続
う応
イア



会后、

や、ボランティアに関する相

ア・市民活動センター

ーは、
に活動
の相
規模な
ンティ
活動を



ボランティア・市民活動センターが発行してい
る情報紙は？

答え C. たまご

茅野市ボランティア・市民活動
センター情報紙たまごでは、市内
ボランティアグループの活動や、
各種イベントの開催報告を掲載し
ています。
また、各ボランティアグループの活動
紹介や、お知らせも掲載しています。



茅野市内の地区ボランティアが、地域の高齢者
などを招待して実施しているサロンの名称は？

答え C. いきいきサロン

いきいきサロンは、地域の仲間
作り、出会いの場づくりを目的に、
ボランティアの皆さんが自由な
発想で企画し、自主的に運営する
活動です。また、地区によっては、
福祉推進委員さんを中心に開催
をされているところもあります。



小・中学生、高校生をはじめ、一般の方が夏休
み期間を利用して行うボランティア体験の名
称は？

答え C. 夏のボランティア体験 サマーチャレンジ

市内の福祉施設や保育園のご
協力のもと、ボランティア体験を
することによって、ボランティア
活動への理解と関心を深め、今後
の活動や取り組みへのきっかけ
としていただくための事業です。



お正月プレゼントクイズ当選者

小出さん(米沢) 田島さん(玉川) 小松さん(仲町)
牛山さん(湖東) 山脇さん(玉川) 伊藤さん(ちの)
小尾さん(豊平)
以上の皆様おめでとうございます！



Q1 市内小・中学校・高校などへ出向いて実施される福祉講座の名称は？

答え B. 出前福祉教室

出前福祉教室は、学校や地域と連携を図りながら、「ふくし」＝「ふだんの・くらしの・しあわせ」について理解を深めるものです。多くの出会いや体験を通して「自分には何ができるだろうと考え行動できる人に成長してほしい」そんな思いを込めて実施をしています。



Q2 県外の路上生活を支援する目的で始まった事業の名称は？

答え A. ひとにぎりのお米(支援米)

県内外、市内で野宿生活を余儀なくされている方々等を支援するため、毎年10月中旬頃茅野市の方を中心にお米の募集をしています。今年度も皆様のご協力のおかげで、3トンを超えるお米が集まり、それぞれの支援団体等へ配送・受け渡しを行いました。



Q3 福祉・環境保護・災害援助ボランティア・NPO活動などのボランティア活動中に起こる様々な事故を補償する保険の名称は？

答え B. ボランティア活動保険

社会福祉協議会とその構成員・会員またボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体などが、安心して活動ができるよう加入をお勧めしています。補償期間は年度ごとの1年間となり、加入の翌日から補償が開始されます。



私たちのまち、ボランティア



お正月
プレゼント

みなさん、今回の問題は難しかったですが、今回のクイズを通して、社会センターがどんなところか知ってもらえ



Q4 社会問題や社会福祉マに取り上げ学び合うを広げることが目的

答え C. シヤ

平成26年度は、「広がれ“ボランティアの輪”」というテーマで5回の講座を企画しました。ボランティア活動の活性化や、新たな活動を広げることを中心に講座が実施されています。



Q5 ボランティア・市民ボランティアグループ金を財源として交付

答え A. ボランティア

この助成金は、茅野市のボランティア活動の活性化を目的とし、自主的なボランティア活動ができるよう支援しています。市内の地区ボランティアサロンなどもこの助成金が活用されています。4月中旬の説明6月下旬頃の交付となります。



Q6 ボランティア登録談窓口の名称は？

答え B. ボランティア

ボランティア・市民活動センターボランティア活動を希望する方への先の紹介や、すでに活動している方への談窓口を開いています。また、大規模災害が発生した際には、災害ボランティアセンターなどを立ち上げ、支援を行います。

情報ネットワーク

2・3月の主な予定

(総合福祉センター使用団体)

ボランティアグループ活動予定

- 第1・3月(月)切手収集整理(かにさん)
- ★第1・3月(金)手話学習(まほうのことば)
- ★第1・3月(水)手話ダンス(虹の会)
- ★第2・4月(月)園芸福祉(おひさまクラブ)
- ★第2・4月(火)点訳(星の会)
- ★第2・4月(火)要約筆記(ひまわり)
- ★第2・4月(水)手話ダンス(千の風)
- ★第2・4月(金)絵手紙交流(エンジェル絵手紙の会)
- ★毎週(金)いきいきサロン(すずめのお宿)
- ★毎月第3(火)交流・情報交換(茅野市男性介護者の会)
- 2月24日(火)テープ吹き込み(ひざしの会)
- 2月24日(火)ふれあいサロン・学習会(しあわせ応援団)
- ★3月3日(火)腹話術(腹話術友の会)
- ★3月10日(火)定例会・学習会(R for I)
- ★3月17日(火)ふれジョブ(ふれジョブちの)
- ★3月25日(水)交流・情報交換
(パーキンソン病からの贈り物の会)

★印は参加大歓迎(要事前連絡)

だれでもよっいで

- 中部交流センター(総合福祉センター)
- 2月26日(木)しあわせの喫茶店(しゃべーる)
- (13時00分)
- どっこいしょ広場(ベルビア1階)
- 2月28日(土)歌の集い(13時30分)
- (毎月第4土曜日開催)
- 3月8日(日)どっこいしょ喫茶(13時00分)

お問い合わせは 茅野市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター(電話 73-4431)まで

平成26年度シャララカレッジ⑤

シンポジウム

勇気を出してちょっと一声!! ボランティア おさそい術



3月7日(土) 午後2時00分から4時00分

会場: ちの地区コミュニティセンター 第1・2会議室
 発表者: 小尾定良さん・中柄房子さん・山田武美さん
 コーディネーター: 原房子さん
 参加費: 無料(どなたでもご参加いただけます)

人の輪・活動の輪を
 広げるための
 ヒントがここに!!
 あなたのご参加
 お待ちしています!!

「活動者が高齢化してきている」「なかなか活動が若い人につなげていられない」「そもそも、この活動が続いていくか不安」など、ボランティア活動者の方々が抱く様々な悩みを解決するためにはどのような解決策が必要なのでしょう。この講座では、地域や人をうまく巻き込んで活動をされている方のお話を聞きながら、人の輪・活動の輪を広げていくための具体的な方策を考える機会とします。これまでボランティア活動をしてきた方をはじめ、ボランティアとしての一歩をなかなか踏み出せずにいる方も、今後の活動につながるアイデアを発見していただける機会とします。

☆お申込み・お問合せは ボランティア・市民活動センター まで(電話 73-4431)

あなたの活動を応援します!

ボランティア ガイダンス

3月9日(月) 【昼の部】 午後1時30分~3時頃 【夜の部】 午後7時~8時30分頃

◎ご都合のつく時間帯のどちらかにご参加ください

- ★ところ 茅野市総合福祉センター 3階第1会議室
- ★内容
 - ・ボランティア・市民活動センターの備品貸出について
 - ・ボランティア保険の手続き方法
 - ・助成金などの各種情報の提供
 - ・(仮称)市民活動センターに関する検討経過について 他
- ★対象
 - ・茅野市ボランティア・市民活動センター登録団体
 - ・ボランティア活動に興味のある団体活動代表者



「グループのイベントで使える道具ってあるの?」「グループ登録はどうやるの?」などの、素朴な質問にお答えします。また、活動を支えるボランティア活動保険や活動助成金などについて解りやすくお話しします。これから何かやってみたい、という方大歓迎です。お気軽にご参加ください。

茅野市社会福祉協議会事務所の移転日変更のお知らせ

2月号の「やらざあ」で4月1日から事務所移転のご案内をいたしましたが、都合により4月13日(月)に変更となりました。移転に関しましては、いろいろとご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。